

## 質 疑（代表質問）

発言者 造 田 正 彦

| 発 言 の 要 旨（その１）                                   |
|--------------------------------------------------|
| 1 第7次高松市総合計画の進捗状況について                            |
| (1) 成果の具体例と課題認識                                  |
| ① 成果を上げた取組                                       |
| ② 達成が遅れている分野の課題と今後の取組                            |
| (2) 市民参加型の政策形成を目指す中での、具体的事例                      |
|                                                  |
| 2 令和7年度予算編成に盛り込むべき課題について                         |
| (1) 今後の高齢者福祉向上に向けた取組                             |
| (2) 地域経済の活性化                                     |
| ① 若い世代の地元就職に向けた取組                                |
| ② 今後の本市経済の活性化に向けた取組                              |
| (3) 地域防災計画の見直しなど、防災・減災対策を強化する考え                  |
|                                                  |
| 3 デジタル技術の活用について                                  |
| 行政手続のオンライン化や、AIの活用による業務効率化の取組状況と、さらなる行政デジタル化の推進  |
|                                                  |
| 4 世界都市・高松を目指す市長のビジョンと意気込みについて                    |
| (1) 世界都市・高松という目標に込めた思い                           |
| (2) 世界都市・高松の価値を国内外に向けて、どのように発信していくのか。            |
| (3) 市民がこの目標に共感し、主体的に関与するために、市長としてどのように働きかけていくのか。 |
| (4) 2025年という特別な年に向けた意気込み                         |
|                                                  |
| 5 瀬戸内国際芸術祭と地域活性化について                             |
| (1) 瀬戸内国際芸術祭を通じて、どのように本市の魅力を国際社会に発信していくのか。       |

| 発 言 の 要 旨 (その2)                                                             |  |
|-----------------------------------------------------------------------------|--|
| (2) 継続的な観光プロモーションの具体的な施策                                                    |  |
| (3) 西のゴールデンルートアライアンスの取組                                                     |  |
| 6 地震や大規模自然災害発生時の官民連携について                                                    |  |
| 官民連携による災害時の対応力の強化                                                           |  |
| 7 災害ボランティア活動を円滑かつ効率的に推進する考えについて                                             |  |
| 8 サンポート周辺のまちづくりについて                                                         |  |
| (1) こけら落としコンサートの開催結果                                                        |  |
| ① こけら落としコンサートを終えての所感                                                        |  |
| ② こけら落としコンサートを終えての交通渋滞などの課題                                                 |  |
| (2) J R四国や、ことでんによる臨時列車の効果への評価                                               |  |
| (3) 駐車場アプリ——どこ駐車ナビ高松の導入効果への評価                                               |  |
| (4) 今後どのように中心市街地の活性化につなげていくのか。                                              |  |
| 9 パブリックコメントについて                                                             |  |
| (1) パブリックコメントについての考え                                                        |  |
| (2) 高松市シティプロモーション推進ビジョン（仮称）の素案に関するパブリックコメントについての受け止め、また、ビジョン策定にどのように生かしたのか。 |  |
| 10 本市職員の働き方について                                                             |  |
| (1) 緊急時・災害時における、職員の労働環境を整備する考え                                              |  |
| (2) 長時間労働などに伴う心身のケアへの対応                                                     |  |
| (3) 本市の会計年度任用職員を、正規職員として登用する考え                                              |  |
| 11 教育について                                                                   |  |
| (1) 教職員の働き方改革                                                               |  |
| ① 令和6年度の本市教職員の時間外在校等時間の数値と、今後の取組                                            |  |

発 言 の 要 旨 (その3)

② 基本的には学校以外が担うべき業務について、本市の現状と今後の見通し

(2) 不登校対策における、学びの多様化学校の設置

① 不登校児童生徒の人数及びその推移、また、不登校児童生徒に対する現在の支援体制

② 学びの多様化学校の早期設置に向けて、検討する考え

③ I C Tを活用した遠隔授業の導入や、家庭訪問による支援の強化についての今後の展望